

青少年をまもろう

初の社会教育推進大会
10月18日・市民会館で

青少年の健全育成をはかり、明るい街づくりをしようと、第1回富士市社会教育推進大会が、10月18日、午後6時から吉原市民会館で開かれます。

この大会は、7月17日に結成された社会教育推進協議会（会長齊藤市長）が中心になつて行なわれます。

社会教育推進協議会は、青少年の健全育成、青少年の非行防止（補導）を2本の柱に、交通問題なども含めた幅広い活動を行なっています。

協議会の組織は、全市を17のブロックにわけ、ブロックごとに地区社会教育推進会をつくり、さらに町内単位に支部を設けています。なお、協議会には専門的な活動をすすめていくため、育成部、補導部、安全教育部、保健体育部の4部会が設けられています。

■育成部の仕事

- ・青年団（町内、地区）の育成と仲間づくり（健全グループ）の推進
- ・こども会、BS少年団体の育成
- ・明るい家庭づくり運動の推進
- ・花の会、老人クラブなど各種成人団体の育成

■奉仕活動の計画と実施

■補導部の仕事

- ・非行青少年の早期発見と早期補導活動
- ・街頭補導や家庭、学校などとの補導連絡をはかる
- ・愛の一声運動の推進
- ・防犯灯などの環境づくりの推進

■安全教育部の仕事

- ・町内交通安全の組織化をすすめる
- ・交通事故防止の思想を普及させる
- ・水難事故防止、火災防止など危険防止をはかる

■保健体育部の仕事

- ・ラジオ体操、健康体操の普及をはかる
 - ・各種運動会や競技会などを実施する
 - ・カヤハエを撲滅して住みよい環境づくりをはかる
- 以上のような活動を積極的におすすめていきます。



水道の検針日変わる —富士地区・鷹岡地区—

富士地区と鷹岡地区の水道検針日が11月から1日から20日の間に行なうことになりました。

これは、料金の計算事務を電子計算機で合理的に行なうため、市内全域の検針期間を統一したものです。

なお、吉原地区の水道料金は使用した月の翌月集金していましたが、11月から使用した月に集金することになりました。ですから、11月は10月分と11月分の2カ月分を収めていただくこととなりますので、ご協力くださるようお願いいたします。

行政相談週間—10月14日から— 国への苦情、不満 は行政相談員へ

行政相談週間が10月14日からはじまります。行政相談は、行政と国民生活の間でおこるいろいろな不平不満を相談員が聞き、問題の解決をはかるとともに、行政運営の改善に役立てています。

市民みなさんで恩給や交通問題などで国や公社、公団などの仕事に苦情、不満のある方は行政相談員に申し出てください。

富士市の行政相談員は、行政管理庁長

官から委嘱されている遠藤栄さん（市内松本 電61-1234）と井出安江さん（市内富士見町 電52-0770）です。

定例相談日は、毎月第2水曜日に市役所本庁で、第4水曜日に富士事務所で午後1時から3時まで開いていますが、10月は行政相談週間内の10月18日に市役所本庁、19日に富士事務所で午後1時から3時まで開きます。苦情や相談ごとをもっている方で、関係役所へ直接話しにくいという人は行政相談員に申し出てください。

なお、申し出は口頭はもちろん、電話や手紙でもよく、いつでも受け付けますので、どんなことでも申し出てください

台風26号遭難者 慰霊碑が建立

台風26号遭難者の慰霊碑除幕式と3回忌の法要が、9月25日、元吉原小学校東側で、おごそかにとり行なわれました。

慰霊碑は、13人の御霊（みたま）をなぐさめるため、現地に建てられたもので、須津川の自然石を使い工費50万円を投じてつくられました。齊藤市長「写真」は「防災計画を強化、こうした悲劇を二度と繰り返さないようにします」と、誓いを新たに、犠牲者の冥福を祈りました。